

ドイツは移民国！ 移民なしにはドイツ社会は崩壊する！

投稿者：：

Posted on : 2015-3-28 14:59:32

ドイツには一部外国人排斥運動などがあるが、実際は移民が増加している。

ドイツ社会はそれにより、
より若くなり、
社会が活性化し、
将来性がより出てきている
との結果になっていると、ドイツ統計局が発表した。

現在移民してきた人はトータルで約1千5百万人、約全人口の20%となっている。
つまり5人に1人は移民人。その60%ドイツ国籍を得ているという。
5才以下の子供になると、3人に1人は移民人。そして学校に通い、教育を受けているので、移民の子供たちの教育水準も上がっている。
特に他のEU諸国からの移民は質の高い人が多く、就職に全く問題はない。
その代わり、初期以来の所謂外国人労働者、主にイタリア、スペイン、ポルトガル、ギリシャ、それにトルコからの移民。彼らは今でも教育水準は他のEU諸国より低い。

しかし、ドイツ社会は上述の理由により、移民を必要とし、奨励しており、ドイツ社会も移民なしにはやっていけない状況になりつつあるようだ。
それはドイツでは資格の必要な専門職に携わる人、技術者が不足しているからである。
アジアからの質の高い移民も増加しており、その子供たちも教育水準が高い。
中国からは教育者の移民が増えている。
移民がドイツの将来、経済、社会安全などへの影響力を増していく事が望まれている。

一方、貧困層の移民がドイツの社会保険を違法に申請して、受給を受ける事も増大しており、ドイツ政府はその防止策に苦慮している。